

創つくるる

vol.159

令和2年1月1日発行

ごあいさつ.....	1
特集「台風19号」.....	4
現場紹介.....	5
美食巡り.....	9
市町イベント情報・観光スポット	10
トピックス.....	11
防災日誌.....	18
協会だより.....	19



島田市大代に今年もジャンボ干支がお目見えしました。2020年は子年(ねどし)です。
地元の地域おこしグループ「王子田会」が制作したネズミの親子が出迎えてくれます。

謹賀新年

2020



一般社団法人
島田建設業協会会長

橋本 勝策

元号が令和となつて初めての新年を迎え、謹んでご挨拶を申し上げます。

旧年中は、会員並びに関係の皆様には、本協会の事業活動に對しまして、多大なご理解とご協力を賜り、心から御礼申し上げます。

昨年の台風十五号・十九号による甚大な人的・物的被害は、関東甲信越・東北・東海地方など広域に及び、県内では、土砂崩れや浸水被害、長期に亘る停電や断水は、県民の日常生活にも大きな支障を来しました。

「今後、気候変動による豪雨の頻発・激甚化はほぼ確実」「これまで経験のない事象も発生し得る」とされている大規模自然災害への「備え」、国土強靱化に向けての取組みの緊急性・重要性が、改めて再認識

されたところであります。

今、地域の建設業を取り巻く環境は、足元の技術者・技能者の不足感や将来の建設投資への不透明感などから、明るい将来展望を描くことができない現状にあります。

生産年齢人口が減少する中で、静岡県の社会・経済の発展を支える基幹産業である建設業が、いざ大規模自然災害発生時には、迅速な復旧・復興活動を担う危機管理産業として、これからも、その使命・責任を果たしていくためには、なによりも、建設業の将来の「担い手の確保・育成」が最重要課題であり、そのためには、建設業の「働き方改革」の推進が不可欠であります。

地域の建設業の持続的発展に向けて、「成長と分配



一般社団法人
島田建設業協会副会長
朝倉 純夫

新年あけましておめでとうございます。
協会の皆様方には、健やかに新しい年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

昨年は協会の事業、運営には、大変ご理解とご協力を頂き感謝申し上げます。

昨年の五月一日には元号が令和となり、島田建設業協会も我々業界も、新しい時代に大きく変わってゆくだろうと期待しています。

それにしても毎年毎年、災害に見舞われています。分けても昨年は台風十九号を始め、台風による大水害、水没、決壊とかつて無いような被害の多い一年でありました。国を挙げての「防災・減災・国土強靱化」が急がれています。災害対策は、我々業界にとりましても重要な課題であります。

そして、又、建設業にとつての担い手不足等、内にあつても課題山積であり、いかに業界の魅力の発信が出来るか協会の皆様と今後、知恵を出し合つてゆかなければなりません。

働き方改革、技術の伝承等、多岐に渡つてやるべき事の多い一年になると思いますが、協会員の皆様方には宜しくお願い致します。

本年も皆様方のご指導、ご協力を頂きながら、協会活動を展開してゆきたいと考えて居ります。

今年が会員の皆様方にとって佳き年でありますよう、ご祈念申し上げて新年のご挨拶にさせていただきます。



一般社団法人
島田建設業協会副会長
山田 壽久

新年あけましておめでとうございます。

昨年も、協会の事業に對しまして、ひとかたならぬご理解とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

昨年は台風十九号とその後的大雨により、河川の氾濫・土砂崩れにより、各地に甚大な被害が発生し、多くの尊い生命が失われました。被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。また、災害復旧に向われた当協会員の皆様には、御礼申し上げます。今後、地球温暖化等の影響から台風などはますます大型化が予想され、風雨による被害の増大が想定される中、災害復旧は基より、事前の防災対策は私ども建設業にとりまして大変重要な課題であります。

さて、昨年六月に新しい手三法が成立いたしました。品確法と建設業法・入契法の一体的改正であり、「働き方改革の推進」「生産性向上への取組み」「災害時の緊急対応の充実強化」につながるものとして、この改正が現実的に実施されていくことを大いに期待しているところであります。地域の建設業全体の在り方につきまして、今後さらに会員皆様方からお知恵をいただき、協会運営の指針にして参りたいと思います。

まだまだ課題は山積していますが、本年も会員の皆様方とともに、協会運営を通して、一つ一つ問題の解決に努力して参りたいと思います。皆様方の一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

本年が皆様にとりまして、最良の年となります事を、ご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



一般社団法人
島田建設業協会副会長
鈴木 徹

新年明けましておめでとうございます。

昨年も会員の皆様方には、協会運営・各委員会活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございました。

昨年も異常気象による災害が日本全国で多数発生しました。静岡県においても、台風による家屋の被災、豪雨による河川の氾濫等、自然災害が例年以上に見舞われ、被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。全国の建設業協会が「国土強靱化」に向けてスクラムを組み、一層声を大にして国等関係機関へ訴えて行かねばなりません。と同時に、我々業界もいざという時に地域の期待に応えられるよう、常日頃の装備の充実・点検、災害復旧訓練等に尽力して行きましょう。

さて、一昔前は「協会の総会」と云えば、大型バス二台で旅行しながら有名旅館にて懇親を深める（費用は協会）という夢のような時代がありました。一般社団法人に移行して以来は会館の二階で総会のみとなっていました。そこで旅行好きの私は、今年の総会時に有志を募つて（半ば強制？）昨年の七十周年事業の慰労を兼ねて、広報委員会と一緒に九州へ視察研修の旅を十月に挙行しました。熊本復興現場（長陽大橋・熊本高森線）では現地国交省の職員から丁寧な説明を受けたり、熊本城の復旧作業を視察する等、有意義な研修旅行であったと思います。尚、協会からの一切の補助が無い中、参加を賜った会員と太っ腹の橋本会長へ改めて感謝申し上げます。

若手の職人不足や外国人労働者対策、働き方改革への対応等々、協会が取り組むべき問題は山積みですが、オリンピック開催の年でもあり、本年が皆様方にとりまして活気に満ちた良い年となりますようご祈念申し上げます。

特集

管内で発生した 災害への対応



道路の土砂を撤去



地下道から排水ポンプで水を汲み上げ



道路のゴミや流木を撤去



港に漂着した流木を撤去

「台風19号」の応急復旧作業に 協会員が活躍しました



排水ポンプ車の回収作業



排水ポンプ車の回収作業



これから静岡に戻ります



静岡河川事務所に到着

被災地支援の 要請への対応



これから宮城に向け出発します



途中の様子



途中の様子

新年あけましておめでとうございます。島田建設業協会の皆様には、輝かしい新春を健やかに迎えの事と心よりお慶び申し上げます。

昨年の参議院議員選挙では協会の皆様のご支援のおかげで三期目の当選を果たさせていただき深く感謝を申し上げます。

現在は、参議院自民党の国会対策委員長代理として国会運営を担当しています。今の職務前の二年間は、国土交通省の副大臣として国土交通行政の分野を担当しました。

その中で最優先に今取り組む課題として自然災害への備えを強化することだと思いました。任期中とその後が発生した台風や豪雨の災害は、規模や雨量などが何十年に一回と言われるものですが、それがここ数年毎年数回起きており、言わば恒常化しています。

私は任期中の復旧の仕事の経験から非常時の河川

の氾濫への対応として県や市町村にも排水ポンプ車を導入してもらうための補助制度を提案し、今年度から制度化しました。それと言うのも現在のところ全国の国交省の河川工事事務所に配備されている車両は約五〇〇台、静岡県内の三事事務所で九台しかありません。広範囲に短時間で集中的に降る豪雨に対応することは国の出先だけでは現実的に難しく、県や市町管理の河川は自らで対応してもらわないと住民の安全を守り切れないからです。

また、台風十九号で河川の堤防の決壊が百四十カ所で見られましたが、その九十一%が県が管理する一級河川の区間や二級河川などでした。こうした流域の堤防の建設や掘削工事のほとんどは国が交付金を出して県が施行しますが、堤防の構造の規格は国直轄の規格と違います。これは過去の雨量を勘案して区分していたからだと思いますが、現在の雨量では対応しきれません。私はぜひ弱な区間をもう一度再



ご挨拶

参議院議員

牧野 たかお

点検をしたうえで、国の補助事業が直轄代行事業として強度を高めていく必要があり、制度化に取り組んでいきたいと思っています。

私の家から車で五分ほど東に走ると、大井川右岸に張り出した牛尾山という小高い山があります。昨年七月、大井川の氾濫を防ぐためにこの山の狭窄部を開削し、川幅を一五〇メートル拡幅する国土交通省の大規模工事が、完成しました。平成九年の調査から実に二〇年以上の歳月をかけた平成の大改修と称される事業です。大井川流域の住民の皆様を災害から守る為に、このような河川整備を長期的に積み上げていくことは国の果たす重要な役割であります。国民の皆様様の命や財産、そして日本の国土を守るべく、これからも力を尽くして参りますのでご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様のご健勝と貴会の益々のご発展を心より祈念申し上げご挨拶とさせていただきます。

十月十二日(土)に日本に上陸した台風十九号は広い範囲で記録的な大雨をもたらし、阿武隈川や千曲川、多摩川の堤防が決壊するなど、河川の氾濫、決壊が相次ぎ、各地で甚大な被害に見まわりました。

静岡県内でも、伊豆の国市や函南町など東部地区で建物の浸水や損壊が多く見られ、島田建設業協会の管内においても道路や地下道の冠水や、道路上に土砂や稲藁、流木が散乱したり、港に大量の流木が漂着するなどの被害が発生しました。

こうした中、十月十四日(月)に国土交通省静岡河川事務所から静岡建設業協会に対して被災地支援の要請があり、阿武隈川流域の福島県、宮城県において排水作業に従事しました。

その後十月十八日(金)には、第二陣として島田建設業協会に派遣要請があり、十月十九日(土)の早朝、協会員の(株)橋本組の社員三名と(株)グロージオの社員二名が宮城県角田市の国土交通省仙台河川国道事務所角田出張所に向け出発し、到着後、静岡建設業協会の派遣者と交替しました。

当協会からの派遣者は、翌日は、約80km北上した現場に出向き排水ポンプ車の回収作業に従事しました。

その後、十月二十一日(月)には、排水ポンプ車と照明車を角田出張所から静岡河川事務所に搬送する業務に従事し、十月二十二日(火)の午前二時四十分には静岡に到着し、任務を終了しました。

被災地支援活動に協力いただいた(株)橋本組と(株)グロージオにはお礼申し上げますとともに、現地に赴いていただいた五名の社員の皆様には、感謝申し上げます。

また、地域住民の一刻も早い「安心・安全」を確保するため、島田建設業協会の管内で発生した災害の応急復旧に迅速に対応していただいた協会員にも本当にご苦労様でした。

現場紹介

平成30年度[第30-K3341-01号]二級河川東光寺谷川
豪雨災害等緊急対策事業（局地豪雨等災害対策）工事（護岸工）

【株式会社 丸紅】

● 工事概要 ●



着手前

工事名	平成30年度[第30-K3341-01号]二級河川東光寺谷川 豪雨災害等緊急対策事業（局地豪雨等災害対策）工事（護岸工）																
工事箇所	島田市岸町地先																
工期	平成30年8月27日～平成31年3月15日																
施工者	株式会社 丸紅																
発注者	静岡県島田土木事務所																
現場代理人	吉田辰弥																
工事概要	<table border="0"> <tr> <td>施工延長</td><td>L=85m（左岸）</td></tr> <tr> <td>左岸護岸工</td><td>L=68m</td></tr> <tr> <td>築堤盛土（施工幅4.0m以上）</td><td>560m³</td></tr> <tr> <td>築堤盛土（施工幅2.5～4.0m）</td><td>160m³</td></tr> <tr> <td>ブロック積</td><td>297m³</td></tr> <tr> <td>張芝</td><td>300m²</td></tr> <tr> <td>排水構造物工</td><td>46m</td></tr> <tr> <td>河床掘削</td><td>780m³</td></tr> </table>	施工延長	L=85m（左岸）	左岸護岸工	L=68m	築堤盛土（施工幅4.0m以上）	560m³	築堤盛土（施工幅2.5～4.0m）	160m³	ブロック積	297m³	張芝	300m²	排水構造物工	46m	河床掘削	780m³
施工延長	L=85m（左岸）																
左岸護岸工	L=68m																
築堤盛土（施工幅4.0m以上）	560m³																
築堤盛土（施工幅2.5～4.0m）	160m³																
ブロック積	297m³																
張芝	300m²																
排水構造物工	46m																
河床掘削	780m³																



完成



工事施工箇所



植生工

工事のポイント

本工事は東光寺谷川の災害対策として、河川幅を広げる築堤護岸（主にブロック積）の工事である。左岸側のブロック積みの施工と同時に前年度に施工した箇所（下流側）の河床掘削を行った。



ブロック積み



法面整形

平成30年度[第30-V2410-01号]焼津漁港海岸漁港海岸保全施設整備
（高潮）胸壁工事（小川内港地区G区間）

【本橋建設 株式会社】

● 工事概要 ●



着手前

工事名	平成30年度[第30-V2410-01号]焼津漁港海岸漁港海岸保全施設整備（高潮）胸壁工事（小川内港地区G区間）						
工事箇所	焼津市石津地内						
工期	平成31年3月30日～令和元年11月29日						
施工者	本橋建設株式会社						
発注者	静岡県焼津漁港管理事務所						
現場代理人	洲崎陽						
工事概要	<table border="0"> <tr> <td>施工延長</td><td>76.6m</td></tr> <tr> <td>基礎工（鋼矢板圧入工）</td><td>85枚</td></tr> <tr> <td>胸壁工（コンクリート工）</td><td>112m³</td></tr> </table>	施工延長	76.6m	基礎工（鋼矢板圧入工）	85枚	胸壁工（コンクリート工）	112m³
施工延長	76.6m						
基礎工（鋼矢板圧入工）	85枚						
胸壁工（コンクリート工）	112m³						



完成



工事施工箇所



鉄筋工

工事のポイント

本工事は、焼津漁港津波高潮対策の第1回目工事です。

胸壁の強度を確保するため、7.5mの鋼矢板を圧入設置して上部に胸壁を構築しました。



鋼矢板圧入



胸壁

現場紹介

平成30年度【第30-K5014-01号】相良須々木海岸高潮対策事業
(防災・安全交付金)工事(防潮堤工 その3) 【株式会社 鈴木土建】

平成27年度【第27-6153-01号】(国)473号道路改良
(地域連携2A)地域高規格道路工事(農道付替え工) 【株式会社 金谷工務店】

● 工事概要 ●



着手前

工事名 平成30年度【第30-K5014-01号】
相良須々木海岸高潮対策事業(防災・安全交付金)
工事(防潮堤工 その3)

工事箇所 牧之原市 落居地先

工期 平成31年4月1日～令和元年12月6日

施工者 株式会社 鈴木土建

発注者 静岡県島田土木事務所

現場代理人 藪田康弘

工事概要 施工延長 38.5m
擁壁工 38.5m
暗渠工 8.3m



完成



残存型枠組立

工事のポイント

本工事は、津波の被害を防ぐ為の防潮堤工事であり、マスコンクリートであることから、コンクリート打設厚さ、締固め方法の徹底及び、養生期間の確保等、コンクリートの品質に細心の注意を払い、施工しました。



コンクリート打設



残存型枠組立

● 工事概要 ●



着手前

工事名 平成27年度【第27-6153-01号】(国)473号道路改良
(地域連携2A)地域高規格道路工事(農道付替え工)

工事箇所 島田市菊川地内

工期 平成28年3月28日～平成29年3月17日

施工者 株式会社 金谷工務店

発注者 静岡県島田土木事務所

現場代理人 神尾公晴

工事概要 掘削 4000m³
コンクリート舗装工 289m²
集排水ボーリング工 3箇所
1号横ボーリング工 (L=24m×4本=96m) 1箇所
2号横ボーリング工 (L=22m×3本=66m) 1箇所
3号横ボーリング工 (L=22m×4本=88m) 1箇所



完成



工事のポイント

当工事は、(国)473号の新設工事により、既設農道を付け替える工事である。既設の農道を利用する作業を行う為、作業道の幅が狭く大型車両での搬出が困難であったため、大変苦勞した。



1/1 第43回みんなで走ろう元日マラソン(2020)

島田市

大井川マラソンコース・リパティで新年からマラソン大会です。コースは2キロ、5キロ、10キロの中から、それぞれの体力に合わせて選択可能。速さを競う大会ではありませんので、誰でも気軽に参加できます。当日、受付にて参加申込書に記入し参加料をお支払いください。大井川マラソンコース・リパティ(メイン会場・集合場所/島田市陸上競技場)
◎生涯学習課(教育委員会事務局)
☎0548-33-2152

1/7 千葉山智満寺鬼払い

島田市

天台宗の古刹である智満寺で行われている正月恒例の行事。正月1日から7日までの法要行事「修正会」(寺院で正月元日から7日間国家の隆盛を祈る法会)を締めくくります。赤・青・白の3匹の鬼を退治することにより1年間の無病息災のご利益をもたらします。

1/11~5/1 大鐘家つるし飾り展

牧之原市

1/18 梅津神楽(接岨峡)

川根本町

梅地のこだま石神社と長島の若宮神社に古くから伝わる神楽で、神代の神話・岩戸神楽を模したもの。伊勢流に属し、雅びな和楽器の調べにのせて「三宝の舞・天王の舞」など、古式豊かな舞が奉納されます。

1/19 第36回吉田町駅伝大会

島田市

1/19 すべらず地藏尊祈願祭

島田市

「級東海道金谷坂石畳」長い間旅人の足元を守ってきた、滑らない山石を敷いた石畳に因んで、このお地藏様を「すべらず地藏尊」と呼んでいます。安全に・滑らず・転ばず・着実に進めるようにと、試験合格・健康長寿・家内安全などを願ひお参りする方がたくさん訪れます。
◎島田市観光協会 ☎0547-46-2844

1/19 藤枝リパティ駅伝

藤枝市

大井川マラソンコース

2/1 相良梅園開園

牧之原市

会場：相良梅園

◎相良梅園

2/ 医王寺のだるまし

島田市

金谷の医王寺では初薬師に毎年「だるまし」が立って賑やかな縁日となっている。

2/8~2/9 SLフェスタ in 新金谷

島田市

今年も新金谷駅に人気の鉄道アトラクションが大集合!
開催場所/大井川鐵道新金谷駅ほか

2/1 家山梅園

島田市

約1.5ヘクタールほどの土地に、約360本の梅が植えられており、高台から家山地区の街並みや野守の池、大井川などが一望できます。見頃は2月上旬から2月下旬頃です。
◎島田市観光協会川根支所 ☎0547-53-2220

2/9 第63回 田沼意次牧之原市マラソン大会

牧之原市

会場：相良庁舎周辺

◎牧之原市体育協会

2/11 正覚寺大黒祭星まつり

島田市

正覚寺で毎年2月11日に開催される家運隆昌・商売繁昌などを祈願する「大黒祭」星の吉凶により幸運を呼んだり厄災を遠ざけたりする「星まつり」荒行僧による水行式が行われます。
◎産業観光部観光課観光交流係 ☎0547-36-7163

2/16 伊太梅まつり

島田市

梅のまちづくりで知られる伊太のコミュニティが実施する祭り。田園を望む小高い丘にたくさんの梅が咲きほころ中、様々なアトラクションや物販エリアで楽しい1日を満喫できます。

2/23 虚空蔵尊ダルマ市

焼津市

2月23日浜当目の弘徳院で行われます。「京都嵐山」「伊勢朝熊」と並ぶ日本三大虚空蔵尊のひとつで、家内安全を願ひダルマを買う人で賑わいます。虚空蔵山山頂には船舶無線電信発祥の碑などがあり、そこから見る焼津港や市街地は絶景です。山頂の香集寺は815(弘仁6)年創立の古寺で、本尊の一木三体像は聖徳太子の作といわれています。

2/末 長徳寺の本開帳と例祭

焼津市

「はぶちのお不動山」と呼ばれる2月末日の例祭。12年に1度、酉年の時には9月下旬~10月上旬に3日間「本開帳」という大祭が行われます。この時は本尊仏の不動明王が公開され、供養塔が建てられます。

2/16 清水寺観音大縁日

藤枝市

3/1 お茶の里ファミリーマラソン

川根本町

参加費は無料で、一般アマチュア競技者であればどなたでも参加できます。

3/15 ふじえだマラソン

藤枝市

3/中 牧之原新茶祈願祭・牧之原市新茶まつり

◎茶業振興協議会

会場：茶ぐりん

3/17 藤守の田遊び

焼津市

およそ千年ほど前の寛和年間に、大井川の治水を祈願した農民が豊作を願い奉納したといわれるお祭り。毎年3月17日の祈年祭に、藤守の大井八幡宮に稲作を表す25番の舞が奉納されます。昔のままの姿を残しているこの舞は昭和37年に県の、昭和52年には国の重要無形文化財に指定されています。

3/下旬 金比羅山・瀬戸川桜まつり

藤枝市

3/下旬 かわね桜まつり

島田市

桜の名所として名高い川根町家山。大井川鐵道沿いに続く約1キロメートルの道が桜でうめ尽くされる桜トンネルは最大の見どころ。その脇をSLが走っている景色はとても印象的です。

3/下旬 河原町桜まつり

島田市

地元町内会により例年開催されるイベント。桜見物に来た人々を色々な催物で楽しませてくれます。祭りの開催前後2週間は桜に提灯が灯り、夜桜を華麗に演出します。

3/下旬 大津谷川桜堤防(桜まつり)

島田市

大津谷川に咲き誇る桜並木。3月下旬から4月上旬にかけて2週間ほど提灯が灯り、夜桜を華麗に演出します。

4/5 水天宮

焼津市

祭神は「安徳天皇」。豊漁、海上安全祈願で漁業者の信仰が厚く、大祭の4月5日は参拝客で大賑わいとなります。

4/11~4/12 金谷茶まつり

島田市

金谷茶まつりは、井桁模様の紺がすりの着物に茜だすきの茶娘たちが踊る茶娘道中をはじめ、屋台道中や金谷大井川川越し太鼓が通りに繰り出て、新茶の季節の到来を告げる2年に一度の大イベントです。金谷駅前通りに総勢千人余りの茶娘がずらりと並び、一斉に踊りを披露する「茶娘合同踊り」は最大の見どころです。また、メイン会場周辺にもてなしコーナーを設け、お茶をはじめ地域特産品の紹介や販売など、お茶のまち「金谷」を全国にアピールします。開催場所/ JR金谷駅前本通り・およびその周辺

4/中 藤まつり(蓮華寺池公園)

藤枝市

4/26 第44回 さがら草競馬大会

牧之原市

小雨決行 ※予備日 4月29日(水)
会場/さがらサンビーチ



美食めぐり

No.02 和の心 つげ家



今回紹介するお店は、和の心「つげ家」です!
平成23年9月にオープンした 県内の魚と肉、藤枝の野菜を使った和食店!
地産地消を胸に「旨い」を手作りにて提供しています。
居酒屋激戦区の藤枝駅周辺で、落ち着いて食事ができる店はそれほど多くないのでは...そんな中で、「つげ家」は藤枝駅北口から徒歩数分ですが、駅前通りから少し離れており、近くに公園もあるため、落ち着いた雰囲気の中で、料理やお酒を楽しむことができます。
イケメンの大将「柘植大吾」さんをはじめとして、お店の方の応対や手際も良く、是非また行きたいと思わせるお店です。

店 舗 名	和の心 つげ家
営業時間	昼11:30~ 14:00(要予約) 夜17:00~ 22:30
定 休 日	日曜日
住 所	静岡県藤枝市駅前 2丁目19-1
電話番号	054-631-7673
F A X	054-631-7673
駐 車 場	店舗前に5台

イケメンの大将「柘植大吾」さん





TOPICS

～こんな動きがありました～



「優れた技術力」や「地域への貢献度」などが高く評価されました。
令和元年度静岡県優良建設工事表彰を多数の協会員がめでたく受賞!!

令和元年度静岡県優良建設工事表彰式が開催され、優れた成績を収めた優良工事や優良技術者等の当協会員が多数受賞しました。
おめでとうございます。

7月26日(金) しずぎんホール ユーフォニア (静岡市)

交通基盤部長表彰 (土木)

・優良工事部門 (株)エコワーク、大石建設(株)
池ヶ谷浩史 (大河原建設(株))

・優良技術者部門 吉田 辰弥 (株)丸紅

・ICT優良工事部門 相良建設(株)

交通基盤部長表彰 (建築・設備)

・優良工事部門 戸田・大河原特定建設工事共同企業体

9月12日(木) 島田市金谷生きがいセンター (夢づくり会館)

島田土木事務所長表彰

・優良工事部門 (株)グロージオ、(株)特種東海フォレスト
西澤 広治 (大河原建設(株))

・優良技術者部門 馬場 清人 (株)梶山組

・地域貢献部門 渡辺 純也 (株)エコワーク

・ICT優良工事部門 (株)橋本組
岡村建設工業(株)

御前崎港管理事務所長表彰

・優良技術者部門 米山 富浩 (大石建設(株))

志太榛原農林事務所長表彰

・優良工事部門 (株)丸紅、(株)加藤組
岡平 淳 (三村建設(株))

・優良技術者部門 久保田千尋 (株)加藤組
(株)山田組

・安全工事部門



労働災害「ゼロ」を目指して 安全大会開催

建災防島田分会は、7月5日(金)に島田市金谷生きがいセンター(夢づくり会館)において、島田労働基準監督署長や県の事務所長を来賓としてお招きし、「令和元年度島田地区建設業労働災害防止安全大会」を開催しました。

最初に会員から募集した安全標語の優秀作品の表彰を行い、続いて参加者全員が安全の誓いを唱和しました。

その後、島田労働基準監督署の矢部第二方面主任監督官による「建設業の労働災害防止について」と題した講演、山本防災委員長による労働災害防止研修、島田土木事務所大箸検査監による安全講習会を開催しました。



高校生のインターンシップを実施

島田工業高校2年生の建築科26名、都市工学科38名の計64名の生徒が、7月24日(水)から26日(金)までの3日間、会員会社13社において、インターンシップ(建設現場実習・就業体験)を実施しました。

参加した生徒は、熟練技術者等の指導のもと、様々な作業に前向きな姿勢で取り組んでいる様子がうかがえました。

ご指導いただいた皆様にお礼申しあげます。



親子現場見学会を開催

子供たちに建設業に対する理解を深めてもらうことを目的として、毎年開催している「親子現場見学会」を8月1日(木)に開催しました。

今年は、「浜松市沿岸域防潮堤整備事業」を見学しました。

最初に、事業を担当している浜松土木事務所の職員から事業の概要や工事の進捗状況などの説明を受け、その後、工事現場の見学を行いました。

お世話になった浜松土木事務所の職員には、丁寧なご対応ありがとうございました。



楽しく大井川を学ぼう！「川まつり」開催

島田土木事務所や島田市など大井川流域の市町主催による第21回大井川「川まつり」が、8月22日(木)に島田市民総合施設「プラザおおりの」で開催され、多くの児童や保護者などが来場されました。当協会でも協会事業の活動の様子を写真パネルで紹介し、島田建設業協会のPRに努めました。また、子供たちといっしょに笹船を作り、大井川の模型に流して楽しんでもらったり、スーパースーパーボールやキャラクターボールすくいなどで楽しい1日を過ごしてもらいました。



猛暑の中、「道路愛護運動」に取り組む

8月の「道路愛護月間」には、市町や住民、ボランティアが参加し、安全で快適な道路環境を確保することを目的に道路愛護運動が展開されています。当協会においても、会員が道路除草やカーブミラー・ガードレールの清掃などに取り組みました。猛暑の中、大勢の皆様にご参加いただき、ありがとうございました。



土木工事現場技術発表会を開催

島田建設業協会と静岡県土木施工管理技士会は、9月3日(火)に島田建設業会館において「令和元年度土木工事現場技術発表会」を開催しました。

発表会では、午前中に8名の技術者が担当した工事において工夫した点や、ICTを活用した工事事例などを発表しました。

午後は、島田土木事務所の佐野所長と焼津漁港管理事務所の古屋所長の講演が行われ、講師からは県の事業の取り組みなどについて説明があり、参加者は熱心に耳を傾けていました。



「静岡どばくらぶ」講座に協力しました

静岡県では、土木の魅力を広く発信するため平成29年4月に「静岡どばくらぶ」を立ち上げ、建設産業の担い手の確保・育成や土木の仕事のイメージアップに向け、さまざまな取り組みを展開しています。

この取り組みの一環として、9月3日(火)に焼津市立港小学校で静岡県が主催する出前講座が開催され、講師として参加した島田建設業協会の協会員(株グロージオ)が、ドローンを使った工事への活用方法などの説明を行いました。

説明のあとは、学校のグラウンドでドローンの操作実演を行いました。初めてドローンを見る子供もいたようで、多くの子供から歓声が上がりました。



土木技術者研修会を開催

島田建設業協会は、島田土木事務所、志太榛原農林事務所、御前崎港管理事務所との共催により、9月12日(木)に島田市金谷生きがいセンター(夢づくり会館)において、優良建設工事表彰式に引き続き「土木技術者研修会」を開催しました。

研修会では、静岡県工事検査課の小林検査監から「建設工事の安全対策について」説明があり、続いて島田労働基準監督署の野元署長による「建設工事における労働災害防止について」及び「建設工事における労働時間と働き方改革について」の講義が行われ、最後に、(株)エコーワークによる優良工事事例の発表がありました。





令和元年静岡県優秀 施工者知事表彰を受賞

建設現場で働く優れた建設技術、技能労働者に贈られる知事表彰を当協会から2名の方が受賞され、9月13日(金)に静岡市産学交流センターで開催された「建設産業構造改革推進のつどい」の席上で表彰されました。

受賞者

中島 智昭 (株)グロージオ
見崎 俊夫 岡村建設工業(株)



労働災害防止に貢献した個人、事業場が栄えある受賞

建設業における労働災害防止に長きにわたり貢献した当協会員が、建設業労働災害防止大会において表彰されました。おめでとうございます。

9月26日(木)「第56回全国建設業労働災害防止大会」 福岡国際センター

建設防本部表彰

・功労賞 紅林 昌生 (株)加藤組

10月11日(金)「第46回静岡県建設業労働災害防止大会」 静岡労政会館

建設防静岡支部表彰

- ・事業場賞 徳山建設(株)
- ・事業場賞 池村建設(株)
- ・事業者賞 (有)豊菱鋼産(推薦元 (株)原川土木)
- ・功労賞 八木 保之 共和建設(株)
- ・功績賞 北川 雅規 (株)エコワーク
- ・功績賞 北村 泰士 (株)丸川組
- ・職長賞 村田 和春 (株)橋本組



特定家畜伝染病防疫演習に参加

静岡県が主催する「特定家畜伝染病防疫演習」が、10月8日(火)に静岡市内で開催され、当協会員や関係機関が参加しました。

今回の演習は、豚コレラや鳥インフルエンザ等が発生した場合、迅速な防疫措置を行うため、大人数の防疫作業員の健康調査と輸送、防護服の着脱や作業の流れを確認し、問題点や課題を把握することを目的とした実演型演習でした。

参加者は、防護服やゴーグル、マスクを装着し、担当職員から作業内容の説明を受けたり、作業後の消毒を体験するなど、本番さながらの演習が行われました。



防災委員会で視察研修を実施

防災委員会では、11月1日(金)から2日(土)の1泊2日の日程で松本、上高地方面の視察研修を実施しました。

今回の研修は、1日目は、勝山のワイナリーと松本の大信州酒造で試飲を楽しんだから、松本城を見学し、夕食は、ホテル近くの「翠香園」で中華料理に舌鼓を打ちました。

2日目は、上高地で、大正池や河童橋、明神池などの自然を満喫しました。続いて、飛騨高山に寄る予定でしたが、上高地で予定以上の時間を費やしたため、途中のドライブインでお土産を買い、昼食を食べる家路につきました。



高校生の工事現場見学・ 研修会を実施

高校生に「土木・建築」の魅力や建設業の必要性を肌で感じてもらうため、11月12日(火)に静岡県土木施工管理技士会(技士会)が高校生の工事現場見学・研修会を開催しました。

当日は、島田工業高校2年生38名と教師2名、技士会8名の計48名が国道473号バイパスの工事現場を見学しました。

参加した生徒は、工事現場の担当者の説明に熱心に耳を傾けていました。



防災日誌

災害防止への取り組み

建設業労働災害防止大会

毎年10月に静岡県建設業労働災害防止大会が開催されます。今年も11日に県下から各協会の役員、防災委員が300名ほど集まり、静岡労政会館で行われました。表彰式では島田の協会からは事業場賞などで3社、功労賞などで4名が表彰されました。特別講演では元島田土木事務所長の石垣俊幸氏が県危機管理監代理という立場で『南海トラフ地震への対応と今後の風水害の傾向～建設業への期待』という演題で講演をしていただき、我が業界としての役割を再確認することができました。

『東海沖地震』と言われ、もう40年以上が過ぎました。この地域が最初に被災するだろうと思っていたのが、北海道、阪神淡路、新潟、東日本、熊本と騒がれなかった地域が被災し、被災地の方々には恐縮ですが、少し樂觀しているのは自分だけでしょうか？台風についても同じことが感じられ、この文章を書いている明日は台風19号が最大級の強さで静岡県に上陸することがわかっていても、内心は、あまり大袈裟にはならないのではないかとのんびりしている自分がいます。

建設業の事故、ほとんどがヒューマンエラーから発生しています。では、このヒューマンエラーの原因はどこにあるのでしょうか？根本は上記のような樂觀、慢心にあると思います。積み重ねた心の隙が重大な事故につながっていくのだと指導する立場でありながら自分自身で反省している次第です。ではこの「隙」なくすにはどうしたらいいのでしょうか？手段の一つに身近に起きている細やかな「ヒヤリハット」を見逃すことなく再確認することが自分自身の意識の再確認につながっていくと思います。どうか皆さんもどんな「ヒヤリハット」も見逃すことなく安全な現場、生活を過ごしていただきたいと思います。

ご安全に！ (N・O)



**現場のやる気がアがる
人材確保の切り札**

●加入できる事業主
建設業を営む事業主

●対象となる労働者
建設業の現場で働く方

●料金は
一日 310円
(加入労働者ひとり)

お申込・お問い合わせ先
建退共静岡県支部
〒420-0857静岡市葵区御幸町9-9 TEL 054-255-6846

建退共への加入のすすめ

福祉の増進と企業の振興のための国の退職金制度です

- 17万建設事業所が加入。208万人の建設現場の就業者が退職金支給対象となっています。
- これまでに累計で246万件、1兆7,946億円の退職金をお支払いしています。(令和元年度実績)

建設工事の第一線で働く優秀な人材確保にも寄与！

◎法律に基づき運営される国が作った制度
◎建退共加入は「経営事項審査」で加算
◎国からの財政上の支援
(国の助成により料金の一部が免除)

特長

- ◎料金は全額非課税
(料金は必要経費に算入できます)
- ◎複数の企業間を就業しても通算して退職金を支給
- ◎加入の手続きは簡単
(各都道府県の建退共支部で加入)

こんなに有利！

安全貯付年数	貯金額	退職金額
30年	234万円	390万円
25年	185万円	302万円
20年	156万円	225万円
15年	117万円	157万円
10年	78万円	94万円

※退職金総額は、1年につき、34万円(30年)×21日(1ヶ月)×12月(1年)の割合で計算されます。
※1万円未満は、繰上金として扱われます。

協会創立70周年を記念した視察研修を実施

10月24日(木)～26日(土)、島田建設業協会の有志で、視察研修旅行へ行ってきました。毎年この時期、広報委員会で行なっていました。協会創立70周年を契機として会員の一層の繋がりを密にするため、協会員全体に参加を呼びかけた所、20名の参加を得ました。行先は熊本・山口県。3年半前に当地を襲った熊本地震の復興作業の視察がテーマです。折しも台風19号等の洪水災害において、公共工事の重要性が再認識されている中での研修旅行でした。



昨年増築・改修工事を終え、広くてオシャレな空港に生まれ変わった静岡空港から、7時35分に飛び立ち、福岡に9時15分到着。福岡からは、バスで熊本に直行。熊本地震で阿蘇地域一帯は、道路網が寸断されてしまいました。今回の視察では、砂防事業阿蘇大橋地区と県道熊本高森線の工事現場で、国土交通省熊本復興事務所の職員の方に、現場の全体像から、個別の工事の説明、困難な作業状況まで、様々なお話を伺いました。途中、雨が降り出しましたが、それでも熱心に説明を続ける姿に、工事に対する使命感の強さを感じました。

とても有意義な視察の後は、熊本市内に入り、夕食です。熊本と言えばやはり馬刺し。馬刺しの名店「菅乃屋」で堪能しました。

2日目の朝は熊本城の修復作業の視察。現在週末は

中に入れますが、あいにく平日の今回は、お堀の外からの視察でしたが、大天守の屋根なども治っており、遠目からでも確かな復興の足取りが感じられました。ただし地震で散乱した石積みはこれから。完全復旧までには10数年かかるとの事でした。

熊本城の後は福岡に向かい、「旧伊藤伝右衛門邸」を見学。「筑豊の炭鉱王」と呼ばれ、NHKの朝ドラ「花子とアン」の舞台にもなった27LDKの豪邸です。伯爵の娘さんとの結婚の為に、巨費を投じて改築、日本初の水洗トイレまで完備したのに、10年後に奥さんは若い男と恋に落ち、逃げられてしまった炭鉱王、吉田鋼太郎が好演していました。

バスは更に門司へ。石造りの立派な旧門司駅を中心に広がった「レトロ地区」を散策して、関門海峡対岸の下関に到着。

2日目の夜は、「春帆楼本店」。ここは下関随一のふくの名店で、明治21年に、それまで禁制だったふく料理を公許された第一号店。日清戦争講和条約の締結会場であり、歴史の重さを感じます。

3日目の朝は、唐戸市場。ここは公設の市場ですが、土日祝日は「お寿司フェア」を開催しており、9時半の鐘の音とともに、一斉にお寿司に殺到。回転ずしの5〜10倍の新鮮なすしネタに、みんな大満足でした。

123基の赤鳥居が並ぶ「元



視察研修でしたが、特に土木工事の重要性を痛感しました。

ところで、今回の旅行で2日目の夜から合流されたH会長。お詫びの印として、夜の宴会の「後方支援」を申し出ていただきました。おかげ様でお酒も大いに進み、大変盛り上がった研修となりました。なお、メンバーの中には、熊本・下関の女性たちに夜な夜な個人的に「後方支援」を惜しまなかった方もおりました。ま、これも復興の一助となればとの思いからの行動ですね。

(F・A)

乃隅神社」を参拝して、「角島大橋」に到着。平成12年に7年の歳月と149億円をかけた1780メートルの橋は本当に美しく、テレビのCMにもよく登場しています。

帰りは海の上に造られた北九州空港から、静岡に戻りました。熊本・福岡・山口と2泊3日の密度の濃い



協会だより ～協会のうごき～

●理事会

- 第2回理事会 8月27日(火) 当協会
 ・退会届の受理 ほか
 第3回理事会
 ・役員改選の日程 ほか 10月21日(月) 当協会

●正副会長会議

- 第3回会議 8月27日(火) 当協会
 ・今後の主要行事日程の調整
 ・第2回理事会の議題
 第4回会議 10月21日(月) 当協会
 ・第3回理事会の議題 ほか
 第5回会議 12月19日(木) 当協会
 ・各種表彰候補者の選定 ほか

●総務委員会

- 秋の交通安全県民運動への参加
 ・9月21日(土)～30日(月)
 年末の交通安全県民運動への参加
 ・12月15日(日)～31日(火)

●広報委員会

- 第3回会議 10月2日(水) 当協会
 ・159号の企画
 第4回会議 12月5日(木) 藤枝市内
 ・159号の校正
 視察研修 10月24日(木)～26日(土) 熊本ほか

●労務委員会

- 親子現場見学会 8月1日(木)
 ・浜松市沿岸域防潮堤整備事業現場 参加者34名

●土木・建築委員会

- 高校生のインターンシップ受入れ 7月24日(水)～26日(金)
 ・島田工業高校2年生 64名
 大井川「川まつり」 8月22日(木) プラザおおるり
 ・協会PR、笹船づくり等
 国土交通省県内4事務所との意見交換会
 8月27日(火) 当協会
 静岡県優良建設工事表彰式及び土木技術者研修会
 9月12日(木) 夢づくり会館

●環境・災害対策委員会

- 道路愛護運動への参加
 ・6月26日(水)～8月21日(水)
 防災訓練等
 ・県協会による情報伝達訓練
 8月27日(火) 全会員
 ・災害応急対策協力者の出動要請・応諾訓練
 焼津漁港管理事務所 8月29日(木) 関係会員
 島田土木事務所 8月30日(金) 全会員
 御前崎港管理事務所 9月5日(木) 関係会員
 ・特定家畜伝染病(豚コレラ等)に関する埋却候補地の調査
 9月3日(火) 牧之原市内
 ・特定家畜伝染病防疫演習
 10月8日(火) 静岡市内
 ・道路啓開訓練 12月18日(水) 県営吉田公園隣接地

●建災防島田分会

- 島田地区建設業労働災害防止安全大会
 7月5日(金) 夢づくり会館
 第56回全国建設業労働災害防止大会
 9月26日(木)～27日(金) 福岡国際センター
 静岡県支部建設業労働災害防止安全大会
 10月11日(金) 静岡労政会館
 安全パトロール
 ・7月26日(金) 5地区
 ・9月20日(金) 5地区
 ・11月15日(金) 5地区
 ・12月20日(金) 5地区
 視察研修 11月1日(金)～2日(土) 上高地ほか

●各種催事等

- 土木工事現場技術発表会(技士会と共催)
 9月3日(火) 当協会
 高校生の工事現場見学・研修会(技士会主催) 11月12日(火)
 ・国道473号バイパス工事現場
 参加者 島田工業高校2年生38名、教師2名、
 技士会8名

●今後の予定

- 新年賀詞交歓会 令和2年1月10日(金) 藤枝四川飯店



備えることは、
守ること。

安い掛金、手厚い補償。

働く人の
想いに応える、
安心を。

建設共済保険

法定外労災補償制度

「建設共済保険」の他にも、次のような事業を行っています。

育英奨学事業

被災者(死亡および障害・傷病3級以上)の子供に
対して、要保育期間および小学校から大学までの
在学期間中、返済不要の奨学金を継続して給付。

**労働安全衛生
推進事業**

① 安全衛生用品の頒布
② 女性専用トイレ導入費用に対する助成
③ 安全衛生推進者表彰 等

公益財団法人
建設業福祉共済団

詳しい情報、資金試算などのお問い合わせは
Tel.03-3591-8451 Fax.03-3591-8474
■取扱機関: (一社) 静岡県建設業協会

契約者と業界の発展のために **建設共済保険** **検索**

<http://www.kyousaidan.or.jp/>

創る

建設業協会 広報誌 創る 第159号 令和2年1月1日

発行元: 一般社団法人島田建設業協会 広報委員会

島田市中央町12-10 TEL 0547-37-7105 FAX 0547-35-5705

URL <http://www.shimadakenkyo.jp/> E-mail info@shimadakenkyo.jp

印刷: 株式会社 共立アイコム 藤枝市高柳1-17-23 TEL 054-635-4651